

7 年生 地域事業所インターンシップフェア 15 事業所

●2月27日(木) 13:15~15:05 本校第2体育館において、8年生で実施する地域事業所インターンシップに向けたインターンシップフェアをおこないました。地域の事業所の方々から事業所のこと、業界のこと、働くことの意義などをうかがい、能勢の地域が抱える課題や生徒が将来について考えるきっかけになればと考え開催しました。15事業所からお越しいただき、地域の大人と能勢ささゆり学園の子どもたちとの出会いの場となり、多くの学びを得ることができました。



●参加していただきました事業所は以下の通りです。

道の駅、秋鹿酒造、のせ保育所、漁業協同組合、わっぱる、ボウケンノモリのせ、能勢酒造、けやきの里、(株)谷尾、桂林寺、三恵園、能勢町社会福祉協議会、(株)共立ソリューションズ、観光ガイドの会、タツヒロ能勢の方々です。

●平日のお昼間の業務中に学校まで足を運んでくださり、7年生のために心を込めて語っていただき誠にありがとうございました。生徒が聞きたい事業所の希望をとり、できるだけ生徒の希望がかなえられるように6つグループ、1グループ7~8人で編成。2から3の事業所が交代するシステムで行い、各ブースに担当教員がついて運営しました。

●事業所の方の感想

- ・みなさん積極的に質問してくれて熱が入った。
- ・能勢を元気にしたい気持ちで来ているので子どもたちに能勢を元気にしていってほしい。
- ・説明する方に時間がかかり、生徒から質問が聞けるように工夫したい。
- ・農業や野菜のことをもっともっと知ってほしいと思った。
- ・去年は字が多いテロップだったが、今年は字を減らし写真を多くした。
- ・開催する曜日を検討したら、もっと参加できる事業所もあると思う。
- ・もう少し時間が欲しい。時間配分が難しかった。
- ・鋭い質問もあり自社を振り返ることができました。
- ・自分の住むまちを好きになってほしい。
- ・JA大阪北部、能勢町役場などの雇用が多い事業所の説明ブースがあってもいいと思います。
- ・能勢の大人たちが能勢の子どもたちのために集まることができるのは、とても素晴らしい経験だと思いました。



●生徒たちの声

- ・事業所によってやりがいとか生きがい違って勉強になった。
- ・将来に向けてやりたい仕事のイメージがわいた。
- ・紹介してくれた事業所にいきたくなった。
- ・仕事のことがよくわかった。
- ・楽しく話してくれる人に魅力を感じた。
- ・いろんな人をつなぐ仕事でコミュニケーションが大事とっていたことが印象に残った。



男子バレー部 大阪中学生バレーボール新人大会 ベスト16

●本校男子バレーボール部が大阪府でベスト16になりました。1月26日の男子予選大会では吹田市立古江台中に2-0で勝利。続く2月2日の決勝トーナメント大会では、箕面市立第二中学校に2-0で勝利してベスト32。続く2月16日は大阪市立歌島中学校に2-0勝利してベスト16が確定しました。



●そして続くは、大阪府立で第1シード校である昨年覇者の昇陽中学校と対戦しました。惜しくも0-2で敗れましたが、1セット目も2セット目も18点まで得点を奪い、大健闘しました。チームの部員が6人。ぎりぎりの人数です。一人欠けると大会に出場できません。体調管理も大変です。そんな中でも本当に最後までよく戦いました。健闘を讃えたいと思います。

●報告が遅くなりましたが、昨年11月30日におこなわれました能勢クリスマスカップ(西宮2校、吹田2校、本校)では、本校男子バレーボール部が優勝しました。府大会や県大会に向けてチーム力の強化を図り、チーム内及びチーム間の親睦を図りながら、他流試合を繰り返し、メキメキと力をつけてきています。このような経験を活かして、現在、活躍中です。今後の活躍を期待しています。

